



調理をしながら交流を深める参加者―徳島市津田本町2の「つだまちキッチン」(中野由梨撮影)



⑥

ある日の昼下がり、ユニバーサルカフェと高齢者のデイサービス施設を備えた「つだまちキッチン」(徳島市津田本町2)で開かれた地域交流イベントをのぞいた。  
調理室には、車いすのまま利用できる背の低いシンクと、立ったまま使える調理台などがあり、

### つだまちキッチン

## 多世代 料理で交流

多世代が利用しやすい工夫が施されている。フードコーディネーター田中美和さんの指導の下、4組の親子と地域住民、デイサービスを利用する高齢者が一緒にカボチャのニョッキなどを調理していた。

子どもたちは野菜を切ったり鍋にニョッキを入れたりして楽しそう。母は、一人で子どもを連れ親や高齢者らも料理を通して交流を深めた。語る。

キッチンには社会福祉法人あさがお福祉会が昨年5月にオープン。イベントを月3回開くほか、キッズコーナーを備えたカフェを平日午前10時から午後4時まで営業している。(地方部京都チーム) 〓 随時掲載

### 京都探訪



常連の看護師鈴木美由紀さん(31)「徳島市新浜本町1」は「地域の人や高齢者と交流を深められたりして楽しそう。母は、一人で子どもを連れ親や高齢者らも料理を通して交流を深めた」と魅力を語る。